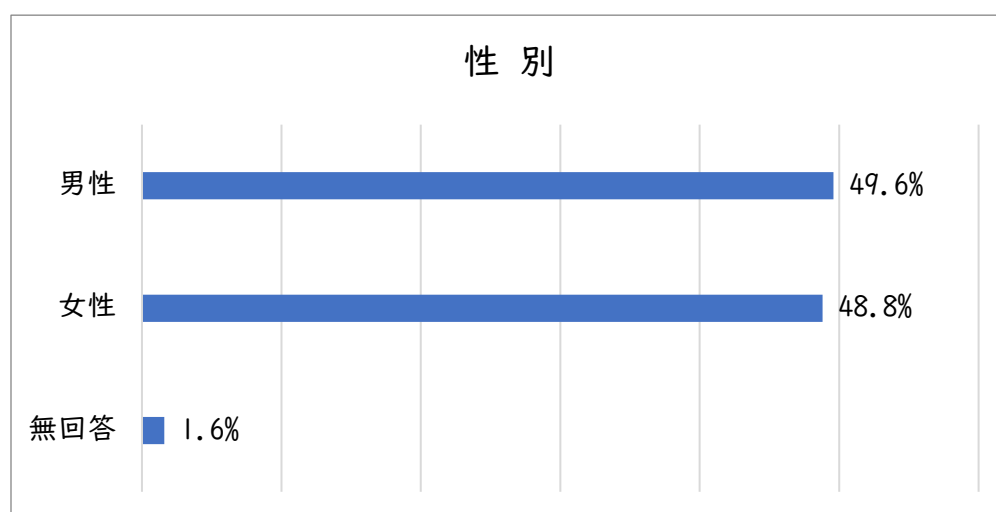
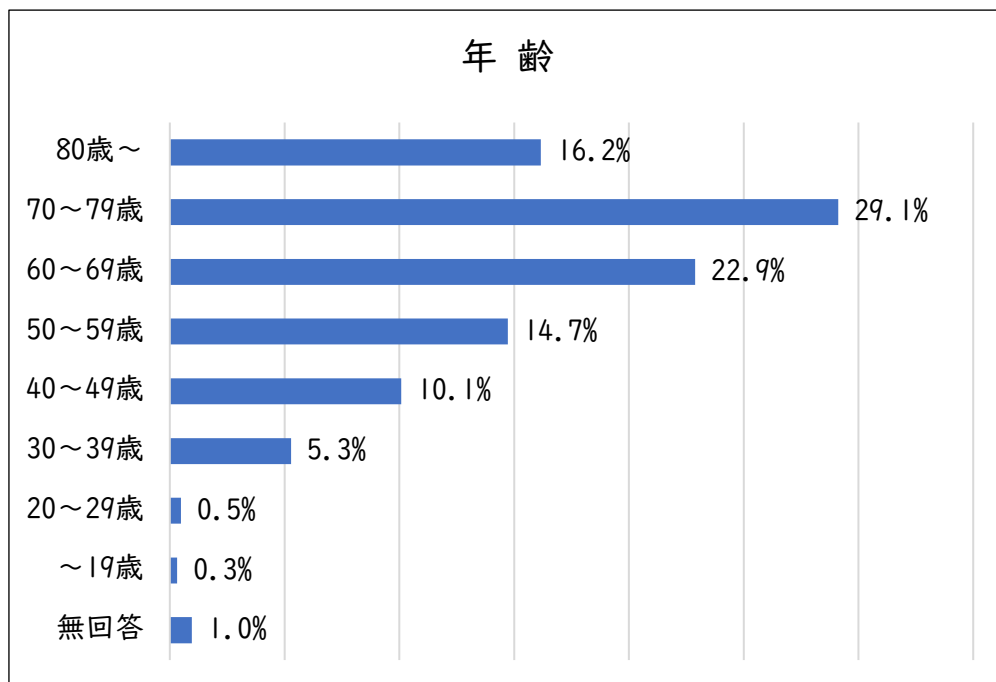


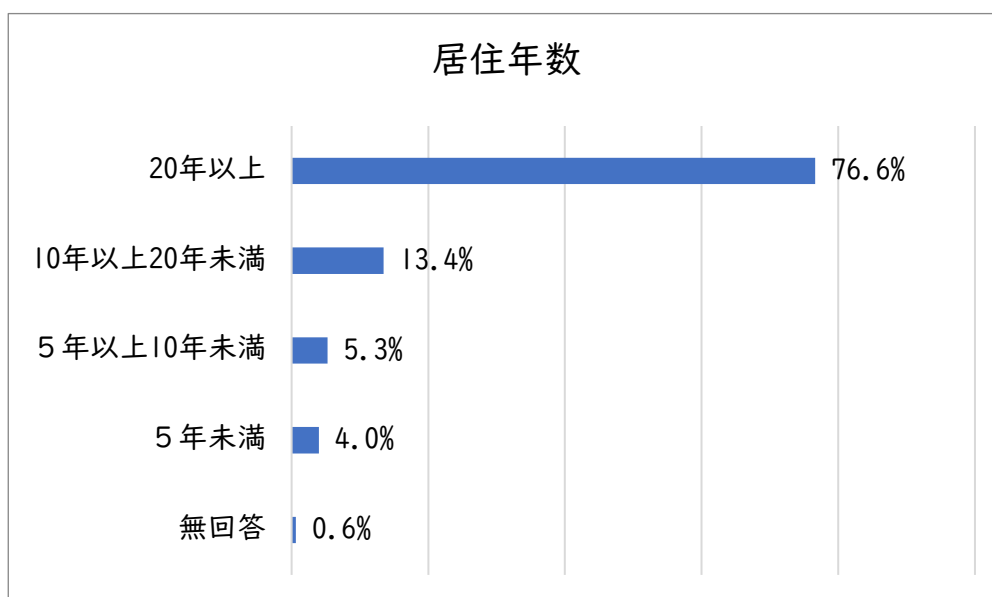
# 出合地域づくりアンケート調査結果

調査・回収期間 令和6年2月1日から2月29日まで  
回収率 66.5% (配布数 940枚、回収数 625枚)

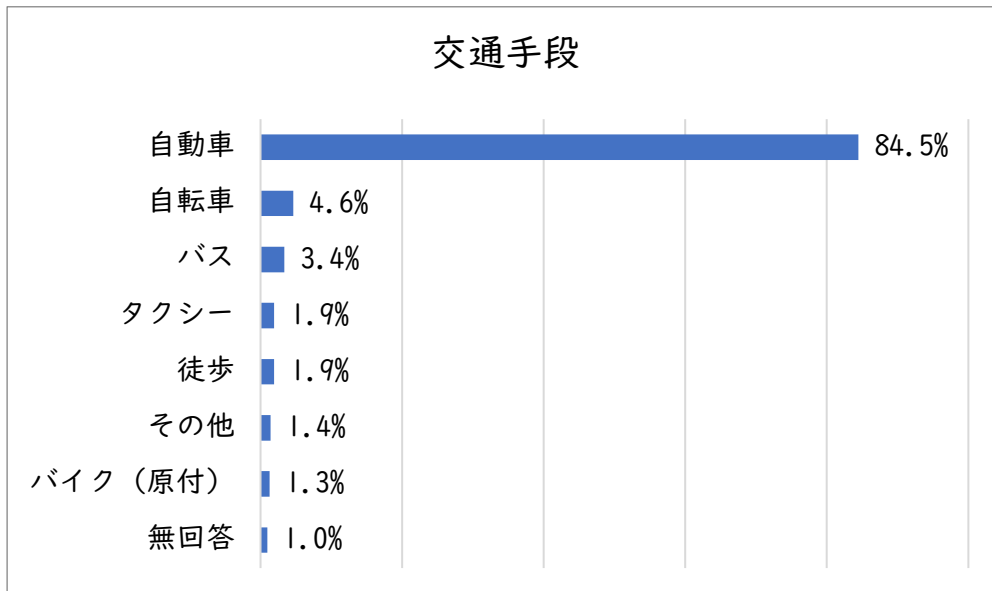
## 問1 あなたの年齢と性別について



### 問3 あなたは出合小校区に何年住んでいますか



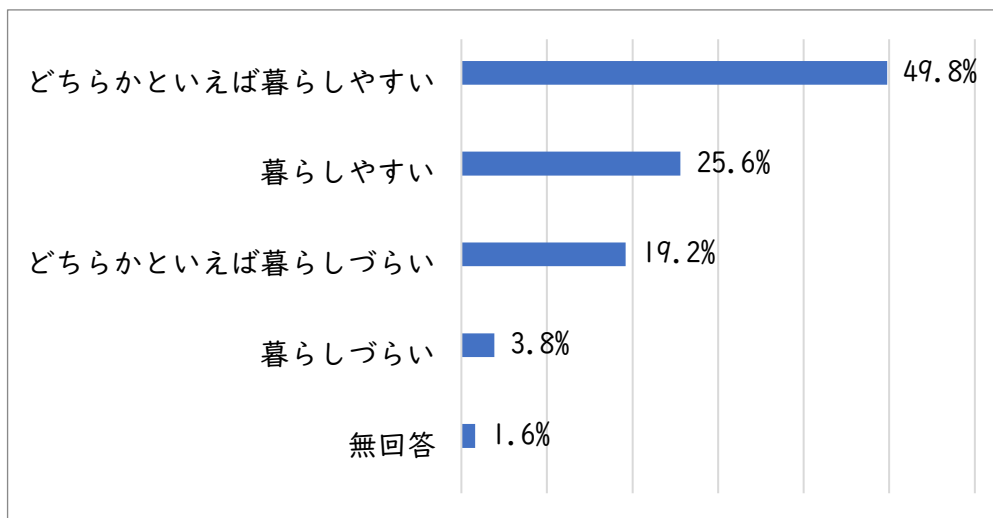
### 問4 日常の主な交通手段は何ですか



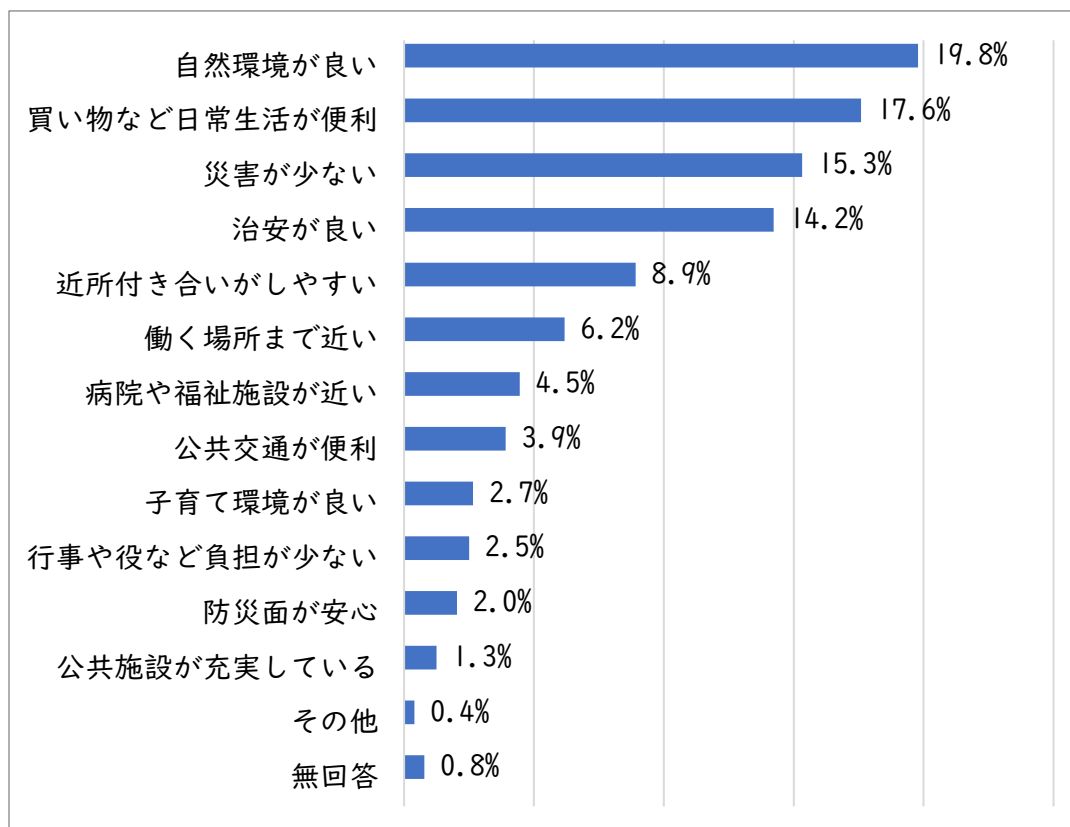
その他：家族や知人、近所の方の車を利用している  
デマンド、電動車椅子を利用している

※ 自動車の他にバイク、タクシー、自転車、徒歩など複数を選択した回答もありました

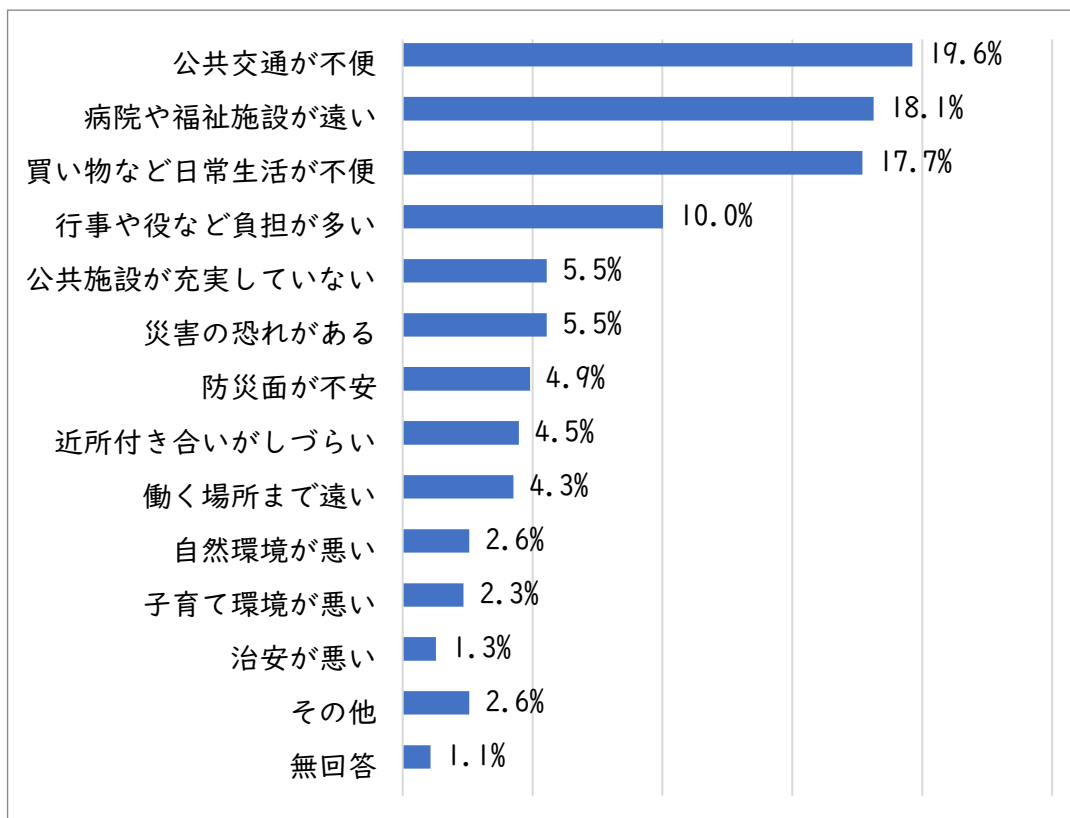
問6 この地域は暮らしやすいですか



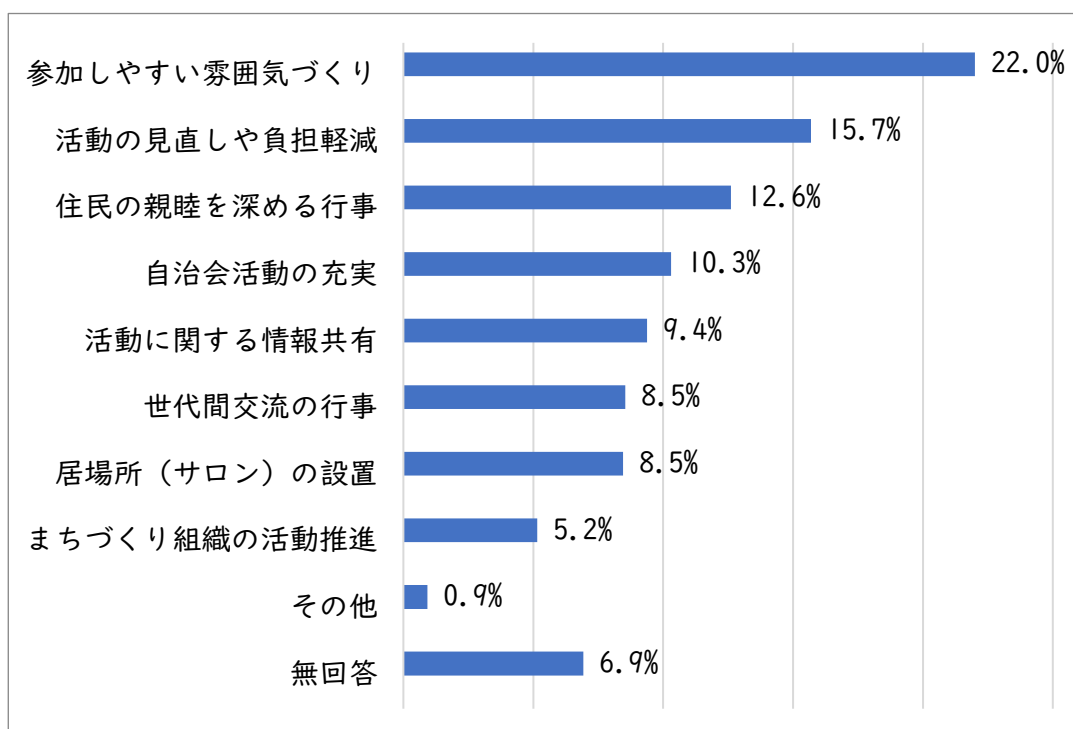
問7 どんなところが暮らしやすいですか



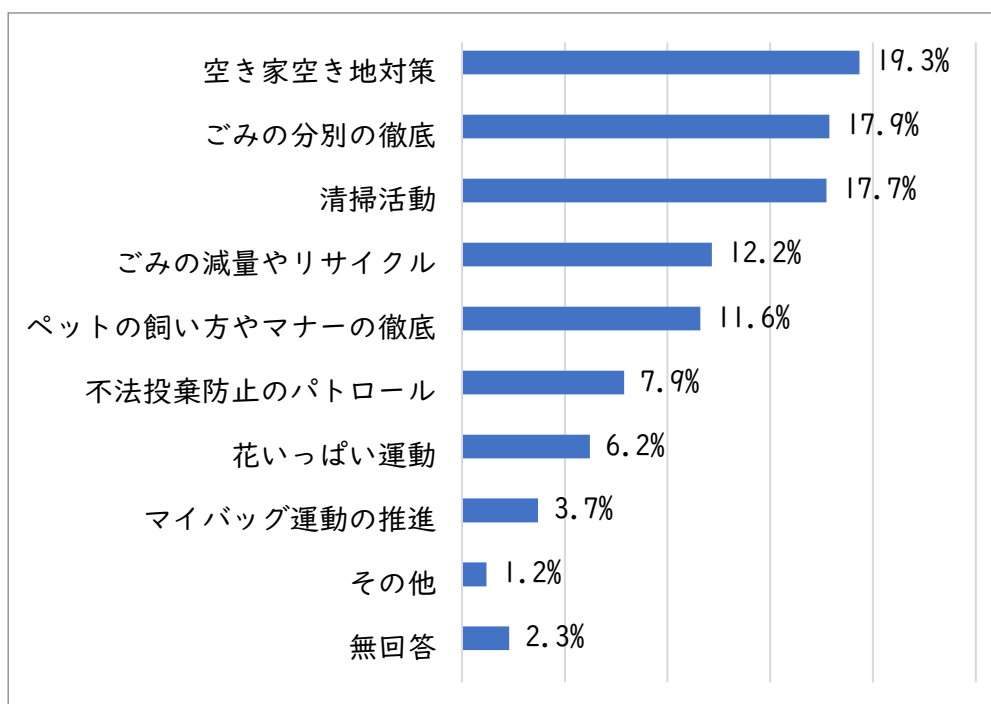
問8 どんなところが暮らしづらいですか



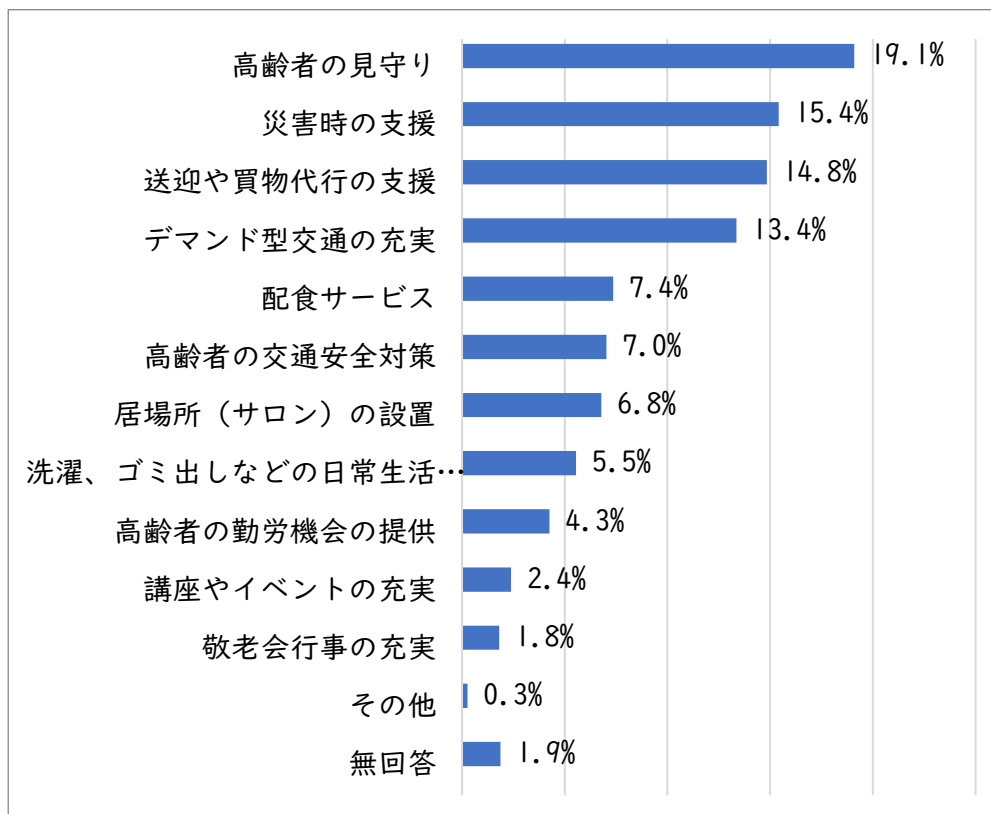
問9 地域の人をつながりや絆を深めるために取り組むと良いことは



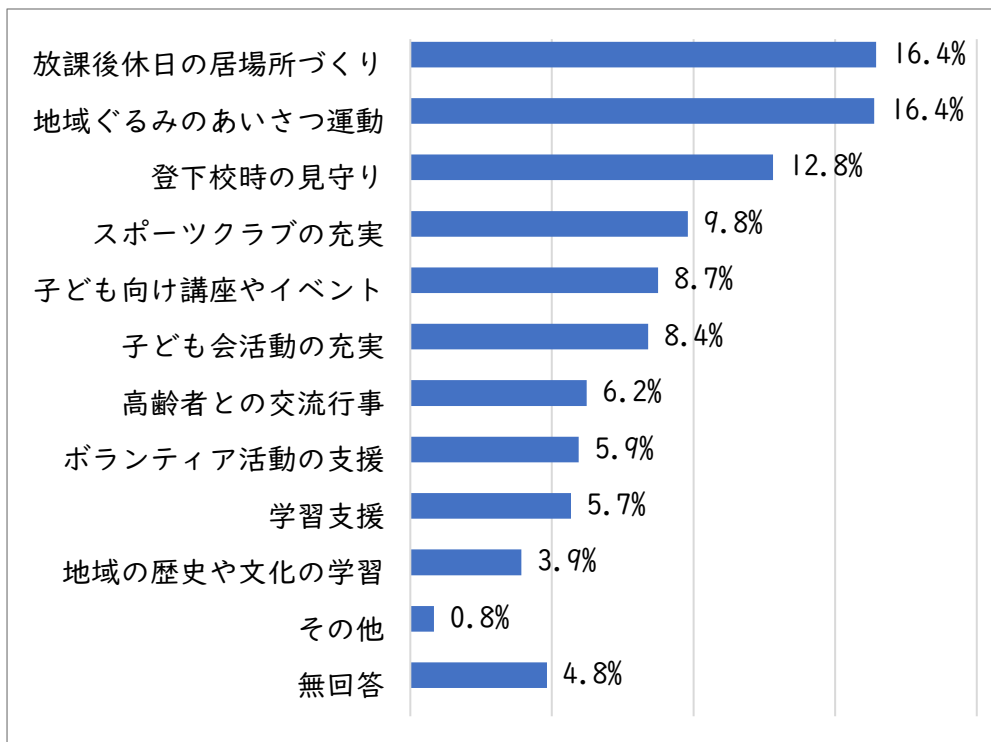
問10 生活環境を守るために取り組むと良いことは



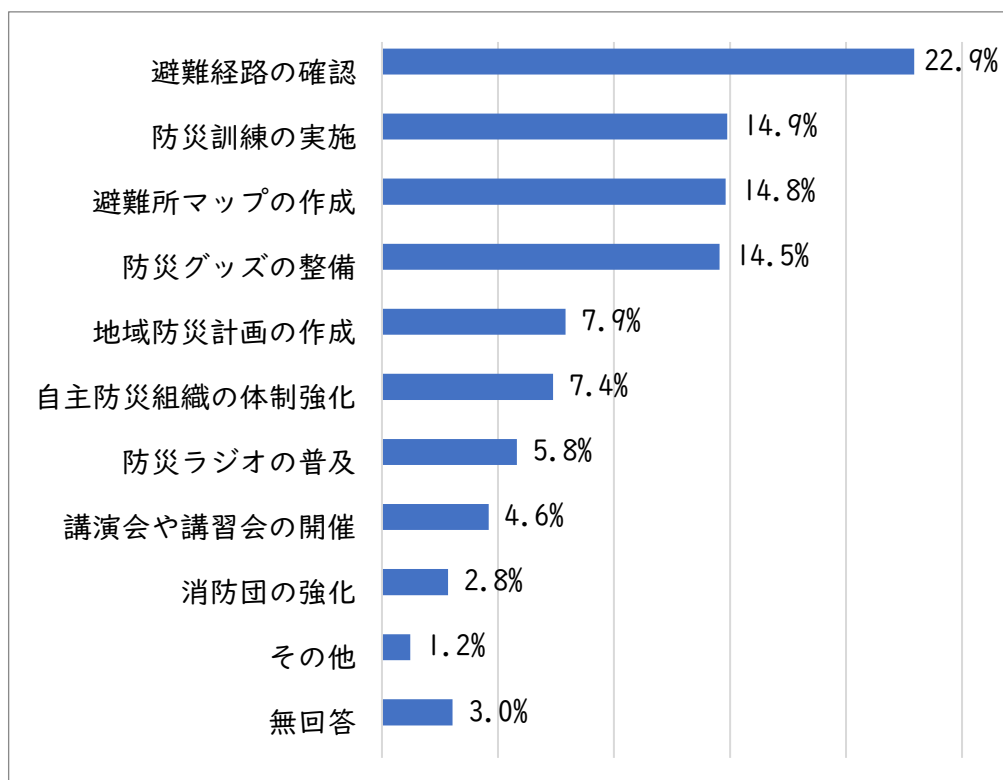
問11 高齢者が安心して暮らすために取り組むと良いことは



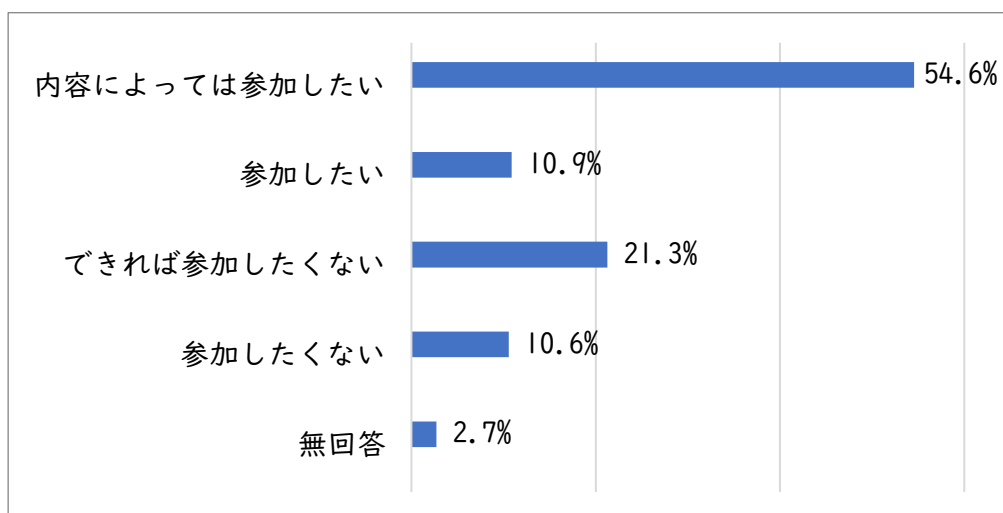
問12 子どもの健全育成のために取り組むと良いことは



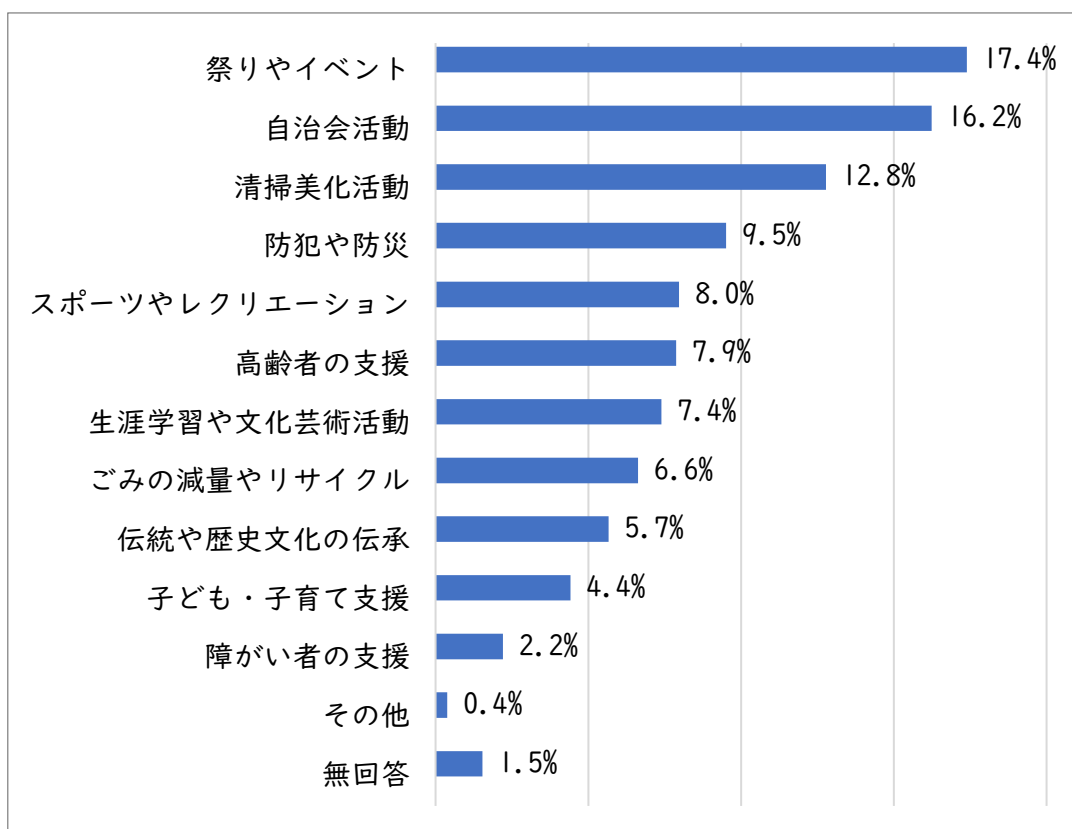
問13 災害から地域を守るために取り組むと良いことは



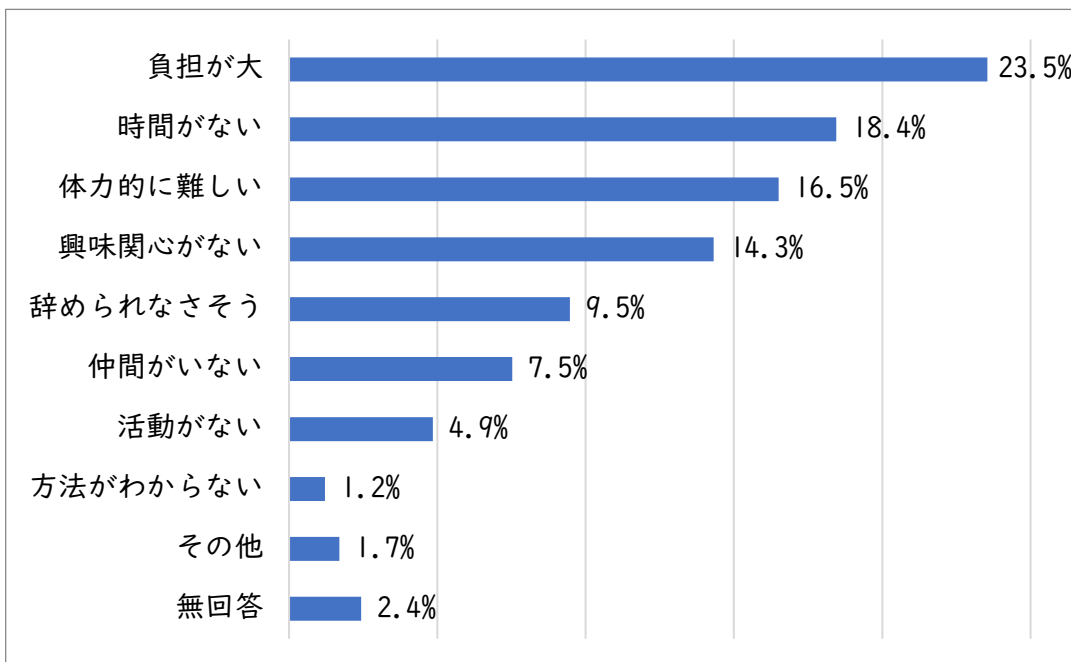
#### 問14 地域や自治会などの行事や活動について



#### 問15 どのような活動に参加したいですか



問16 参加したくないのは、どのような理由ですか





問5 この地域であなたが思う、一番の「魅力」や「誇り」をお聞かせください。

【自然・風景】

- ・ 自然豊か、水清し
- ・ 里山と田園の風景
- ・ 日の峰山、松岳山、柏原山
- ・ 観音山の桜の木
- ・ 大正川、音丸川、平原川、厚狭川、桜川
- ・ 樹木（旧山野井ドライブイン付近の桜やイチョウ）
- ・ 桜、ホタル、アジサイ
- ・ 彼岸花の赤と稲穂の黄色のコントラスト
- ・ 埴生の海岸夕日
- ・ 花壇が多く癒される
- ・ 震度4以上の地震を受けていない、自然災害の被害が少ない居住地区

【施設】

- ・ 松嶽山正法寺、洞玄寺、光圓寺、永福寺
- ・ 山野井八幡宮、山川八幡宮、河内神社、総社八幡宮
- ・ 観音堂、秋葉様（神様）
- ・ 地蔵、お大師様
- ・ 太田家、石垣、堀
- ・ 出合小及び厚狭中学校
- ・ 出合地域交流センター
- ・ ゴルフ場
- ・ 太陽光発電所

【交通】

- ・ 新幹線厚狭駅
- ・ 交通網の充実
- ・ 利便性が良い  
（駅が近い、通勤に便利、周辺市街地へのアクセスの良さ、車で山口、下関・福岡方面、山陰・萩・長門へ1時間以内に行ける）
- ・ 新幹線と山陽本線が交差
- ・ 小学校が近い
- ・ 役所、スーパー、税務署、自動車学校がわりと近距離にある

【人・感情】

- ・ 人と人との繋がり、地域の人たちがやさしい、親切、仲よし
- ・ 地域全体（住民）の協力性、団結力がある
- ・ 安心して日常生活が出来る（治安が良い）
- ・ 子供達がよくあいさつをする
- ・ 和づくりの面で誇らしい
- ・ 空気がきれい、のどか、静か

【行事】

- ・ 地区運動会
- ・ 厚狭天神まつりや花火大会

【歴史・文化】

- ・ 出合村の歴史（山陽道、日の峰山、山野井神社）
- ・ 山陽道の分岐点（枝道）有り
- ・ 歴史、伝統、文化（地域交流センター内にある古墳等）
- ・ 寝太郎さんゆかりの地

問7 どんなところが暮らしやすいですか（その他）

- ・ 人々が協調的
- ・ 新幹線駅とJR駅が近い
- ・ 若い時は交通の面で考えました
- ・ 学校が近い

問8 どんなところが暮らしづらいですか（その他）

- ・ 土地の管理
- ・ 日々、動物の被害に恐れている
- ・ 災害もなく人間〇〇暮らしやすいが年寄りには寒いし何かと不便である。買い物も
- ・ 多子世帯に対して子供のしつけが悪い等苦情を言う方がいる
- ・ ①ムシが多い②コーモリがくる③カエルも多い④野焼きの煙がくさい、灰が庭やベランダにとんでくる⑤庭にフンをするねこか犬がいる。つい最近にも⑥洗濯ほし台に大量のフンがしてあった。もう何回も庭にフンがあることがあった
- ・ 田畑、水路への獣被害
- ・ 下水道が通ってない
- ・ 害獣被害
- ・ 道路状況が悪い
- ・ 免許が失なると暮らしづらさがupする
- ・ 湿気が多い、ムカデも沢山でる

問9 地域の人をつながりや絆を深めるために取り組むと良いことは（その他）

- ・ 静かが良い
- ・ そもそもつながり、絆をもとめていない
- ・ なし
- ・ HPやLINEの設置
- ・ 行事などは希望者で行ってほしい
- ・ スポーツ施設の充実
- ・ 現状で良い
- ・ 廻りも年配者が多く、その上、役や市の行事等軽減して欲しい。
- ・ （ボランティア活動）  
自治会を主体として①災害の時、高齢者を助ける振り分けマップ  
②日常的支援（見守り）  
①年配者は頑張っておられるが、次を担う世代がないように思う  
②共助的なものへの取組  
③年配者にならないと地域を思う気持ちがわからないこと
- ・ グランドゴルフ
- ・ 聴覚障害で会話が出来ない

問10 生活環境を守るために取り組むと良いことは（その他）

- ・ 鳥獣害防止、対策の強化
- ・ 耕作放棄地の活用運動の推進
- ・ 草刈り
- ・ 私有車等駐車場の確保
- ・ 公園でのボール投げ等禁止プレート設置してほしいです
- ・ 町おこし
- ・ ベランダの喫煙
- ・ 野焼きの禁止
- ・ 現状で良い
- ・ 当地区ではごみ出しの月の当番を決めている。経験により自覚し今では順調に実施されている。誰もが体験することである。
- ・ 敷地外への迷惑をかけない
- ・ （若い世代の参加）道普請でも若い人の参加なく75歳以上が殆どである現状。住民票があるなら参加して欲しいと思う。戦力になって欲しいが、その子供達もその姿を見て欲しいと思う。
- ・ ①ポイ捨て看板④最低限の家庭でのマナーが必要

問11 高齢者が安心して暮らすために取り組むと良いことは（その他）

- ・ 場所を限定することなくコミュニケーションの充実を図る
- ・ 救急車の利用規制の緩和
- ・ （マップ作り）誰が誰を助けるのか？マップ作り、マニュアルの基盤作り、不具合時、家人が居ない時や独居の方がHPへ行けないときの相談窓口と対応（夜間帯など）
- ・ ⑪身体の健康なうちは外に出て働くこと。会話が出来る事で笑いも増す。

問12 子どもの健全育成のために取り組むと良いことは（その他）

- ・ 保護者の
- ・ 自治会活動に参加
- ・ いつでもボール遊びができる公共施設
- ・ 自由に遊べる場所
- ・ 公園や広場があると良い
- ・ 子供が遊べる場所が少ない
- ・ 病児保育が厚狭にない、子ども食堂の設置とボランティア、学習の場を提供する（塾に行けない子もいる貧困で能力が決まるのはおかしい→無料塾）
- ・ 子供の数が多くなる町でありますように
- ・ ①②⑤⑥は出合地域は出来ていると思う。③④は今の親がどう思っているか？私達の年代は出合地域では子供の人数もほぼほぼいたため活動は活発で今ではいい思い出が多くあります。

問13 災害から地域を守るために取り組むと良いことは（その他）

- ・ 行政主体の講演会の実施や地域に精通した者の意見を参考に対応すること
- ・ 行政のすばやい対処力
- ・ 河川整備、強化
- ・ 水害対策（桜川）
- ・ 桜川、大正川の改修、整備
- ・ 避難所設備の充実
- ・ 避難所での備蓄
- ・ 田舎の各家庭でできる防災対策
- ・ 自治会での避難訓練
- ・ 近隣のつきあい
- ・ 災害もだが火災は野焼きをする住民多くあり古い人がするので困っている。何か対策してほしい。
- ・ 空き地、枯草による火災対策
- ・ 一人一人にどれだけ自分自身を守る為には必要かを知ることが一番だと思います。

問15 どのような活動に参加したいですか（その他）

- ・ 年齢の制限をなくしたスポーツの推進
- ・ 健康増進活動
- ・ 継続的な生産的活動なら何でも良い
- ・ 子ども食堂のボランティア、高齢者の見守り

問16 参加したくないのは、どのような理由ですか（その他）

- ・ 子供の習い事等がある為
- ・ 仕事の為、日時が合わない
- ・ 腰痛のため
- ・ 忙しいので
- ・ 休みはゆっくりしたい。子供の習い事で忙しい。
- ・ 人はどーも…
- ・ 給料（手当）がない

問17 出合地域のまちづくり団体に取り組んでほしいことは何ですか

- ・ 自治会、地域活動の世話役が高齢化している。我々の年代以降のリーダー等の育成が必要と考えます
- ・ 若者が積極的に参加出来る又は参加しやすい行事と特に参加しやすい日時の検討
- ・ 極力、行事等減らすべき（高齢化、役に立たなくなる人もいる 経費削減）
- ・ もっと若い人たちに自治会の行事に参加してほしい。スポーツや子供会、毎年行っていた行事が人数が少ないとか働いているとかでやめてほしくない
- ・ 若い人によるフリーマーケット、道の駅風の地域産物の販売店
- ・ フリーマーケット、マルシェの開催
- ・ 中学校が近いので中学生中心のイベントやフリーマーケットなど。ボランティア活動
- ・ 生活道及び生活道沿いの水路の整備、清掃
- ・ ゴミのポイ捨て防止の呼び掛け活動、道路沿いのゴミ拾い
- ・ 自治会役員等（自治会長、民生委員、福祉委員等）による家庭訪問
- ・ 出合ふるさとまつり、盆おどり、秋のおまつり、出合花火大会、もちつき大会
- ・ 出合ふれあいまつりは地域に大変良いと思う
- ・ 今まで通り夏まつり、文化祭
- ・ 出合校区の住民が集まる市民運動会、祭り、盆踊り大会は親睦や絆を深めるためにも引き続き続けていって欲しい。また、多くの方々に参加してもらう工夫が必要である。
- ・ 多くの人が集まるイベント（運動会のような規模のものがもう一つあるといいと思う）
- ・ 地域の方と交流できること
- ・ 世代間の交流（市民運動会の充実）
- ・ 地域のまつり
- ・ 子供、若者を中心に活気づけるイベント、あいさつが元気にできる指導
- ・ 地域の活性化のために特産物の生産・販売
- ・ 災害時の断水に備え交流センターなどの施設の敷地内に井戸を作ってみたらどうでしょうか
- ・ 防災マップの見直し。理論的計算だけの（机上の計算）だけに思えてならない。特に線状降水帯による増水時水路支流・本流の排水能力がなく治水対策をしてほしい。（水路及び支流の川幅拡張）
- ・ 今、実施されているイベント、行事をできる限り継続して欲しい（長く受け継いで、引き継いでいけたらいい）
- ・ 令和4年、5年と出合地域交流センターで行われた健康スポーツレクリエーション」に参加しました。無理をせず、みんなで楽しく」運動できる会があればよいと思います。
- ・ 昨今、諸団体のネックは後継者不足（人口減）による存続の可否が難題となっております。加速度的な人口減少の最中諸団体に対し、現行の取組み、活動の要望は、過度の負担、ストレスを与えるのではないのでしょうか。まずは、現行維持し人口減少対策に取り組んで頂きたい。
- ・ 自治会単位の防災組織はもとより出合地域の防災組織が必要ではないでしょうか？
- ・ 他地域合同活動  
小さなコミュニティも必要ですが、災害などのとき助け合うために顔見知りになっておくことが良いと思います
- ・ 自治会の交流行事

- ・地域の活性化に関する学習会
- ・地域とのつながりの大切さを伝える
- ・三世代が交流のできる行事や、参加しやすいイベントの実施
- ・全自治会3役対抗芸能大会（自治会のアピール等）、出合の将来を担う小中高との交流の場を多く計画し実施していく。
- ・商業施設や飲食業の誘致（ショッピングセンター、店がない）
- ・出合地域交流センターまつり、地域防災講習会
- ・美しい町づくり（花いっぱい運動など）、清掃美化活動
- ・交流センターまつり、参加する人が多くなる様にPRする必要が有る  
各々の自治会に支え合いの会ができると良い
- ・要支援1,2や要介護1,2程度の方が自宅でできれば健康で暮らせる仕組み作り  
特に独居の高齢者を対象にした支援事業（介護保険制度はこのクラスの人には不十分と思う）
- ・料理の先生不在の為「料理教室」がなくなりました。是非新しい料理の先生を探して4月より「料理教室」を再開してほしいです。  
「であい塾」は毎年同じような内容（例えば「花の寄せ植え」「陶芸」など）で長く在籍しているとマンネリ化してしまいます。新しい内容を考えて見てはどうでしょうか？  
例えば「山陽小野田市」の施設、工場見学など（老人施設、小学校、警察、消防署、療養施設など～）そして見学後、公民館にもどって各自、感想、意見などを交換し市政に声を届ける～
- ・THK見学活動
- ・文化芸術活動
- ・春は菜の花、夏はラベンダー、秋コスモス、彼岸花、冬水仙、クリスマスローズ四季折々花を咲かせて散歩を楽しめる町にしてほしい。  
高齢者が参加ボランティア活動できる場所づくり
- ・高齢者でもできるスポーツ活動、花、盆栽、野菜作り講習会
- ・高齢者が楽しむ会を増やして欲しい
- ・支え合いの会の充実、草刈り等の拡大
- ・高齢者世帯のゴミ出し支援（今後必要になってくると思われる）
- ・車のない人でも買物が自由に出来るように  
困りごとに無料で相談できる人&場所があれば良い（老人）
- ・センター行事の時の足の確保（センターから少し遠いので出かけにくいです）
- ・少子高齢化対策、早期高齢者の支援
- ・ボランティア活動の充実
- ・高齢化に伴い自宅に閉じこもりがちになるのを防ぐためにも目標となる趣味の冠のついた大会（囲碁、将棋、ゴルフ、グランドゴルフetc）の企画
- ・老人会活動、毎年老人会員が減少しています。
- ・今、子育て教室に通っているがとて面白い。子供が1歳になると保育園にあずけるので行けなくなる（仕事の都合もあり）難しいかもしれないが、日曜日、祝日等の子育ての集まりがあったら保育園が休みなので行きやすいのではないかと思います。
- ・負担なくコミュニケーションが取れる活動を希望
- ・休耕田を活用した四季に合った花畑、野菜作り他全員で取り組むまちづくり
- ・休耕田を利用した田んぼアート

- ・ 空き地（放棄地）の美化（花粉等で困る）
- ・ 道の駅、有名人の講演会、マラソン大会、もちまき
- ・ コーヒーを飲んだり食事をしながら自分の時間を過ごせる場所が少ないのでそういう場所を増やして欲しい
- ・ 流星群を見る会とか、藁細工（しめ縄含む）を習う会とか昼間は忙しくて時間がないので夜ほっこり出来る会があれば参加してみたい。
- ・ 旧出合保育園の改造を含めた利活用
- ・ 小学校で親子を対象とした脱出ゲームとか
- ・ 盆踊りなど既存のまつりの見直し…子どもの出番、わくわく感の演出  
正法寺マラソン…子ども、大人のリレー、自治会対抗、スタートゴール（出合小）
- ・ 子供会や青年団等の活動を活発化
- ・ 市民運動会…情報交換ができたり、日頃会えない人と会って話ができる場所です
- ・ 空き家、空き地の減少と公共交通（バス）の経路の見直し
- ・ 各種行事に多くの市民が参加できるように積極的に働きかけて欲しい。子ども、若者、高齢者も参加してみたいような行事を企画する（素人のど自慢大会、盆踊り大会等）
- ・ 若い人達が企画する行事もあっていいのではないかな
- ・ BBQキャンプ…食べれてゲーム（画面を見るゲームじゃない方）ができるイベント
- ・ 子供のキャンプ等、スポーツ大会
- ・ 出合地区しかない祭りやイベント
- ・ 地域行事の活性化（参加しやすい、したくなる環境づくり）
- ・ スポーツ広場、大きな公園（江汐のような）ワンコイン食堂を作る（地産地消）ファーストフードメインの店を作る（←ふらっと家族が地元で「いこか」って出掛けられるような）一体的な環境作りに 年配者の働く場所の提供を
- ・ 祭り、イベント活動は、これからも継続してほしいものです。  
ただ、協力者（お手伝い）の方々も歳をとってきておられ若い方に積極的に参加して頂けるとよいかと思います。
- ・ 各自治会の簡略化、時代や住民数に合った自治会の運営につながるひな形のようなものがあれば助かると思います。
- ・ 最近は自治会として高齢化に伴い人員が揃わない状況にあります。従って自治会の組織の見直し、例えば2~3の自治会を新たな1つの自治会としてやって行く。
- ・ 個々のイベントで共有出来る所は近くの自治会と一緒にできればと思います
- ・ 有償ボランティア…元気な高齢者による子供の見守り（登下校など）  
多くの団体を串刺しにして、団体長を孤立させない体制作り
- ・ 他の市町から出合に移って30年以上になりますが、まだなじめていません。代々出合に住んでいる人との見えない壁があるのかなど思ったりします。半面出合をよくしたいという責任もありません。この壁は何でしょうか。
- ・ 子供会のイベントは子供会がない所もあるのに多い、参加するには倍近い参加費がかかり参加してられないこともある  
出合地域にそもそも提案しても高齢者が多くイベントなんてやらない
- ・ 出合地域はほぼほぼ出来ていると思います。
- ・ 今のままで充分
- ・ 一度リセットするのも一計です

- 
- ・ 空地の草刈り…大草になっておりネズミ、モグラ、ヘビ等上がってきて大変迷惑  
川の石が上から流れてきて堆積3～5年で溝さらえしていただけたらいいのだが大水が出るたびに心配
- 
- ・ 別件ですが…道路沿いの雑木などが繁っていると大変見通しが悪いです。お互い気をつけて見通しの良い明るい地域にしましょう。
- 
- ・ 道路沿いの整備。山間地に入ると見通しの悪い所が多い。安全で通行できるようにしてほしい。
- 
- ・ 市への働きかけ…空き家、放棄農地、防獣対策、住みよい農村作り
- 
- ・ 河川清掃を役所交渉
- 
- ・ 出合地区の市議会議員との懇談会を開く月1回位で議会での質問内容の公表、意見交換
- 
- ・ 出合保育園の復活
- 
- ・ テニスコートの整備、児童遊具のある公園の整備
- 
- ・ 限界集落から廃屋集落へと年と共に増えていくことに大変心配しております
- 
- ・ 地域で何が行われているかわかりにくく興味がある事でも情報が得にくい。
- 
- ・ 年間活動スケジュールを事前に教えてほしい（参加しやすいので）
- 
- ・ 会の目的がよくわからないのですが、人口減、高齢化対策を目的とするなら新しい事を始める前に今あるイベント、活動の見直し、スリム化が必要と思います。
- 
- ・ 自治会とまちづくり団体との役割分担が不明
- 
- ・ 出合地域のまちづくり団体の活動内容がわからない。何をしているか教宣活動からお願いしたい。
- 
- ・ 政府に対し消費税の廃止活動
- 
- ・ 余った土地の有効活用
- 
- ・ 宅地を作ってほしい
-



問18 これからの出合地域のまちづくりについて、あなたの意見をお書きください

- 
- ・ 子ども、大人が参加しやすい活動グループ
- 
- 若い世代の積極的な参加
- 
- ・ 出合小の生徒数も減少しており、出合区の少子高齢化が顕著となっている為、県営住宅や企業誘致など対策ができればしていただきたいです。
- 
- ・ 若い世代の定住促進
  - ・ 住人を増やす取組をしてほしい
  - ・ 住民を増やす施策が必要と思います
- 
- ・ 一番大切な事は出合地区に住民が増える為の施策を実施して欲しい。農業振興地域の見直し、住宅地開発、公共下水の推進、働く場所、工場の誘致を積極的にお願いします。人が増えれば活性化になる。
- 
- ・ 子どもも老人も単独生活にならない様な地域作りが必要
  - ・ 子どもが増える地域になってほしい。公園の充実。
  - ・ 出合地区でも将来に向けてデマンドを検討してもよいのではないかな？
  - ・ 情報発信…検討会等で結果をまとめて名文にして発表するのではなく、その都度、メモ程度でよいので情報を伝えることが大切。
  - ・ 誰にも皆んな明るく挨拶をしよう。
- 
- ・ 出合の魅力、居住安全地区を売りに他地区からの移住を推進、出合地区人口増加を図れないでしょうか。厚狭川ハザードマップで浸水区域内の厚狭中心地域は特に農地を宅地化し住宅が急増している。出合地区の農地は耕作放棄地、農地法の縛りで転用されず荒れ放題ですが、宅地に転用し自然災害に強い出合地区を売りにベッドタウン化し、人口流入を図れないでしょうか。地元市議は不動産会社を営んでおり宅地取引のプロです。ご尽力頂きたいものです。
- 
- ・ 各地域特性を生かした自治会行事の実施。行事の実施に関して行政の者が少しでも加わる事で行事の雰囲気良くなると思う。高齢者を対象に分かり易いAI関係の講習会を頻繁に行うこと。
- 
- ・ 地域住民の参加しやすい活動に限定して実施されるとよいと思う。毎年定期的で開催される行事は、世話人が長年同じ方が善意で行っておられるが、若者への世代交代も必要と思う。（参加者も限定的になっている。）
- 
- ・ 高齢者が増加している中、出合地域ではなかなかむずかしいと思います。若年層が中心となればいいまちづくりができると思いますが…
- 
- ・ 皆さんが参加しやすい雰囲気の中でサロンを設置し、楽しく交流していけると良いと思う
- 
- ・ 1.今ある大切な活動は継続する。しかし、整理も必要。2.社会的な弱者に地域で手を差しのべる部門を新設して欲しい。3.何か創造的（生産的）な事業をして「小銭をかせげる」といい。（生き甲斐や絆につながるかもしれないと思うので）
- 
- ・ 市民運動会の廃止  
テント張り、参加者集め等本当に参加しようとする者がやれば良い。半強制の様に思える。もっと考えてほしい。
- 
- ・ 5年後、10年後を見据えて色んな判断をしてほしい。  
出合地域は元気！と言っているのは70代後半の方々、50代60代の人達はこのままでいいと思っているのであれば考え直してほしい。
-

- ・ 行事には参加したいが歩いていくには高齢者には大変。色々な交流の場所は欲しい。デマンドバスをもっと利用できるようにしてほしい。
- ・ 川をきれいにしてホテルをよみがえらす
- ・ みんなが参加しやすい地域おこしができればいいなと思う
- ・ 小さな子供が遊ぶことのできる場所（公園）
- ・ 映画の会や文化講演等があれば参加したい
- ・ 出合地区だけで町づくりは出来ないのでは？
- ・ 球技ができる広いグラウンドがあるとありがたい
- ・ 住み良い地域を目指すためには人口を増やし少子化問題を課題として取組んで欲しい
- ・ 災害時に備えて住民一人一人が自分の身近な地域との連携の大切さを認識し、自分が隣人の命を守るための行動がいち早く取れるようみんなが協力していくマニュアルづくりを進めて欲しい。
- ・ 人口減に伴う自治会のスリム化
- ・ 人口減少、高齢化で公民館活動は人が集まらなくて「たいへん」だと思います。私は定年（60才）になってから、公民館活動を始めましたが最近では定年延長で65才70才まで働く人が続出。なかなか公民館に足を運ばれていません。土、日もいろいろなサークル活動を実施すれば働いている人も参加出来るかも知れませんが（経費などの問題もあるでしょうが～）又、内容も若い人から高齢者まで参加できる物であればよいと思います。
- ・ 子ども会や高齢者の居場所づくりが必要。出合保育園の建物を利用して交流の場に
- ・ 出合地域が安心して住み続けられる地域になる体制作りが必要だと思います
- ・ 防災含めた生活環境（交通手段）の見直しと個々の防災意識の高揚
- ・ 人口減少によって自然淘汰されるかは仕方ない事  
希薄な付き合いになっている現在だと思う
- ・ 自治会の役員等が負担です。個々の時間を大切にできるようにしてほしいと思います。
- ・ 企業誘致による若者の雇用を図る。住宅団地を造り若者の定住を進める。高齢者には地域活動を推進し助け合い見守り活動を充実する。
- ・ 働く所（企業、店等）が少ない。企業の誘致等の実施
- ・ 桜川の氾濫をどうにかしてほしい。  
子育て世代のサポートがもっと充実して欲しい（おむつ定期便等）
- ・ 老若男女（小学生～高齢者）が参加し一貫性のあるスポーツ、農作業体験（種まき～育成～収穫～販売）、レクリエーション、イベント取組み、将来の担い手作りに結びつく（結び付けていく）
- ・ 移住者を増やす町づくり。旧2号線の歩道を歩きやすい段差のない歩道にしてほしい。
- ・ 各団体の世代交代、空き地の再利用
- ・ 他の地域から来てくれる様な厚狭からの発信を増やし、その魅力の紹介をする。昔ながらの街並みが少なく残念
- ・ 大体高齢者が主体となっている組織が多いように思われるけどできるだけ若い人の参加が必要と思う。しかし、若い人には生活のための仕事を持っている人ばかりなのでなかなか難しい点もあるが…
- ・ 年寄が行政を牛耳っている。辞退していただき若い人に譲ってほしい。そのため若者でも任に着けるよう人を育てること。年寄では進歩はない。（今まではとか、今までのように）となる。新しい発想が生まれてこないのでは。

- 
- ・ 厚狭駅南側の開発いかんによって、出合地域の生活が変わってくると思われる。南側の土地利用について広域で考えていく必要があると思う。
- 
- ・ 地域の高齢化が進み、空室も増えているのでこれからの地域や自治会としてのあり方（役員制度や活動）の見直しが必要になってくると思います。
- 
- ・ 若い人の減少が続き高齢の一人暮らしが増える中、福祉、民生、ひだまり他世話される方々頭が下がる思いです。しかし、その方も高齢者。先々、心細くなるばかりです。時代の流れて、不便になることは仕方ないと思います。
- 
- ・ 地域住民全員に届く情報発信（防災行政放送、有線放送の復活）若い人達が参加、企画するような行事、活動を考える。
- 
- ・ 出合地域に住みたいが土地が（空き地が見つからないと聞いたことがあります。田んぼにソーラーを設置してもいいですが、人が住める様に少しでも工夫してもらえると人口も増えるのではないかと思います。
- 
- ・ 空き家が多いので、安く提供してそこをリフォームして若い方に住んでもらう等住民を増やす
- 
- ・ 空き家対策をもう少し強化して欲しい。
- 
- ・ 空き土地、空き家などの有効活用ができたらいいなと思います
- 
- ・ 若い人や子育て世代が移住しやすいような受け入れ体制を作る
- 
- ・ 高齢者のマンパワーを活用する意味でも顔合わせを目的に楽しく集えるイベントを考えてはどうでしょうか。
- 
- ・ 地域とのつながりはライフスタイルで変化しているように感じる。孤立する人や弱者への（些細なことから）支援のできるコンパクトな地域コミュニティ作りの実践が必要。
- 
- ・ 地域住民の減少が進むなか、イベント、行事を今までと同じ様に（規模）行っていくことは難しくなっていると思います。存続していくには、みんなが参加しやすい、負担の少ない行事にしていくことが求められていると思います。Ex：市民運動会は1日は長い。小学校の運動会でも半日なのに…
- 
- ・ 子育てするにあたり。子供達がボールなどを使って遊べる場所（広い公園）が少ない。出合は広いので学校や児童館まで行かせるのも遠い。自分達が小さい頃は広い場所や公園もあったが今は子供達が思いっきり遊べる場所が少なくずっと家の狭い場所でボールをけていてかわいそうだと感じます。
- 
- ・ 支え合いの会に関心を持つ人の増えること
- 
- ・ 皆が健康で明るい暮らしづくりの推進
- 
- ・ まず安心して生活できるまちづくり。災害があったとしても安心して休める家を借りられること。少しでも不安解消されるといいですね（優先的に!!)
- 
- ・ 空き家、空き地をなくして高齢者が車がなくても出合に住んでいたら病院、買物に自ら行けるような地域にしてほしい
- 
- ・ 足が悪いので2階の階段であるイベント等には行きたくないので、1階ですかエレベーターをつけて欲しい。
- 
- ・ 行事に出席、参加出来る人はいいのですが、出来ない方が出席出来る様な取り組み出合ふれあいセンターは2階（高齢者）の上、下か？
- 
- ・ 新しい発想でマンネリ化の反省
-

- 
- ・ 持続可能な町にするためには若い世帯の定住が必須。出合で子供を育てて将来都会に流出するとしても幼いころに出合で楽しい思い出をしていれば戻ってくる人々も一定数いると思います。出合地区だけで持続可能な地域を目指すのは難しい。厚狭地区の強みを抱き込んだ上で、出合地区の「ちょうど良い田舎」としての取り組みを考えたい。

#### 厚狭の強み

- ①新幹線が止まる。山陽本線が通っている。②美祢線発着駅である（復旧して欲しい）
- ③県立高校（厚狭高）がある。特に総合家庭科の服飾デザイン系は全国的にも有名で市街からの進学希望者も多い。④寝太郎太鼓のパフォーマンスは素晴らしい。⑤宅地造成が進んでおり若い日世帯の流入が見込める。これらの強みを生かして人々に厚狭に降り立ってもらう

そして…①厚狭駅前に大学受験を目指せる学習塾を誘致②厚狭高の進学率を高める。総合家庭科の生徒数を増加させる。不登校の生徒も受け入れる課程も設置する。③防府市ソラールのような小中学生の夏休み自由研究の指導ができる。ソラールは自由研究の題材を与えてくれますがそれだけでなく、研究をまとめて報告する手法まで指導する。題材は出合地域のおじちゃん、おばちゃん、また、教員をリタイヤされた方々に、もの作りをされていた方々も依頼④グリーンツーリズム（農業体験など）への取り組み。こんな風になったらいいなと思います。特に③と④は出合地域にふさわしいと思います。大規模ですが大勢で協力したらできないかな…若い人は忙しいので子育てや仕事を終えられた方々を頼りたいです。

- 
- ・ 子供の時、体験して良かった思い出をつくりその体験を自分の子供にもさせたいと思えるイベントをつくり参加してもらう。

- 
- ・ 若者の働く場所を増やす、出合地区ならではの産業創出をすべき、個々の田畑を地区や地域で効率化や大規模化をすべき

- 
- ・ 子育て中の保護者の地域行事等の積極的参加

- 
- ・ 不参加、無関心な人が多過ぎる。

- 
- ・ 新しい人が増えてくれたらいいと思っても難しいと思います。厚狭校区の方に店や郵便局、役所、病院がありますので。

- 
- ・ 子育て支援策を拡充し、若年層の流出を止める

- 
- ・ 出合地域の高齢化。子供の人数が減少している中、世帯数も減ってきている中で今まで通りの活動をしていくのは難しくなっていると思われます。行事を中止や廃止という極端なことではなく、行事を縮小したり、1日を半日にするとか見直しをする時期に来ているのではないかと思います。

- 
- ・ 若い人が意見を出しやすい地域にしていきたい。

- 
- ・ 若い人が住んでくれると活気づくのでは。空いている土地を有効に使い宅地や公園ができるといい。

- 
- ・ 可能な限り地域の中心部に、買物のできる商店及び医療設備（オンラインを含む）・公共交通（デマンド関係の見直しを）・希望、皆が助け合う「和」のある地域を

- 
- ・ 高齢化に伴い買物、通院に使いやすい交通手段

- 
- ・ 高齢者等のための交通（バス等）の充実。買物、病院通いに不便

- 
- ・ 「送迎や買物代行の支援」を行う場合ルールの確立と事故の際の責任と休補償をどうするか

- 
- ・ 市防災より避難情報等が出た時、自分や家族が安全であれば近所の高齢者、独居の人達に声をかけてあげると安心されるのかなと思います。日頃からの関係も大事だと思います。

- 
- ・ 気軽に声かけできる人間関係づくり

- ・ 高齢者が多くなる。なかなか参加できない。気持ちは参加しようと思う。
- ・ 高齢化になるので隣、近所の声かけ  
地域活動の積極的な参加できるようなイベントを増やしたら良いかも
- ・ であいの郷による高齢者福祉の座談会とか。民生委員によるこれからの課題についての取組、三者会議がありましたね…
- ・ 沢山の方と話がしたいです。笑うことが大切と思っております。今はとても幸せです。
- ・ 子供や若い人たちが参加（中心となって）して新しい発想でまちづくりが出来るように後押ししたい。我々（私は）は未来ある若者をじゃましないように自分の価値感を押しつけないようにしたい。
- ・ 子供達が自由に遊べる公園がありません。ボール遊びをしたら怒られたり。整備されていないので虫にかまれたりします。厚狭のさくら公園のような大きな広場があれば子供たちも体を動かすことができますと思います。
- ・ 子供又は孫達が近隣の市町村で楽しく暮らせる社会であって欲しいです
- ・ 近年、台風や豪雨災害が多発している。発生すると大きな被害となる（この1、2年平原川雨量が激増気味）災害に強いまちづくりを
- ・ 災害に強い地域づくり（先ず公助）
- ・ 浸水被害を払拭できるような安全なまちづくり
- ・ 水害のない町づくり
- ・ 高齢一人暮らしの為、災害時や何かあった時が不安。その際の強化体制。
- ・ 高齢者が多い中でどうすれば地域住民が安心して住めるまちづくりを維持していけるかをもう少し考える必要がある。同時に子供若者が安心して住める町づくりを展開していく必要があるのではないだろうか。
- ・ 私はよそから桜に引っ越してきた人間です。1年半たちますが、まだ、地域の方とほとんどふれあっていません。去年の夏の水害時、自治会長さんが家に様子をたずねてくれて、すごく安心した気持ちになりました。子供が大きくなれば地域の方とふれあう機会も増えるのですが、そういう機会が増えれば良いなと思います。
- ・ ①出合地区の中心になる店（小型スーパーorコンビニ等）の誘致  
②住民増加（地域人口の増加）
- ・ 保育所、病院（外科、内科）、コンビニなどがあればいいと思います。  
温泉やお店もありちょっとした憩いの場がある施設がほしい
- ・ 農業地域なので野菜等の道の駅のようなものがあれば地域に活力がわいてくるのでは。
- ・ 萩原住宅、南萩原団地、東萩原のどれかでも良いので飲料の自動販売機を設置して欲しい。（熱中症対策周りに全くない。）
- ・ 萩原周辺にはお店もなくコンビニもなく自動販売機もなく汚いようなものしかない。公園といえる公園もなくあったとしてもガラスの破片が散らばっていたり草がすごかったりと無法地帯でもあり遊ばせる所もない。
- ・ 厚狭川の氾濫の対策を少しは考えろ。アンケートをしても何もならないからはじめからアンケートをとるな！
- ・ 先ずはいきなり組織を立ち上げる前に地域の現状を把握してからの方が良い。このアンケート自体が非効率でムダ。
- ・ アンケート結果を知りたい。それを具体的にどのように活用されていくのか公開して欲しい。（進捗状況も含め）

- 
- ・ アンケートでは漠然としてももの足りない。個別に掘り下げてはどうか。プライベートにかかわることがあると思うが名前は出さない。個の積みあげで本質をつかまねばと思います。
- 
- ・ 「出合地域運営組織形成検討会」の発足に関する今回のアンケート調査は、今後の活動方針を決めるうえで大へん有意義なものであると関心しております。今後のとりまとめから実行に向けて皆様のご苦勞は大へんだと思いますが地域の活性化のためによりしくお願いいたします。
- 
- ・ これまで通りにがんばってほしい
- 
- ・ いつもご尽力いただき本当にありがとうございます。
- 
- ・ これからも大変ですが、色々と支援よろしくお願い致します。
- 
- ・ 出合地区は昔からいざという時の団結力はあるので続けてほしいと思います！
- 
- ・ 画期的なものであってほしい まちづくり→まちおこし
- 
- ・ 出合地域の高齢化に伴い近隣住民との交流を深める為の各自治会への補助金の支給を山陽小野田市へお願いできればと思っています。
- 
- ・ 市町村合併以降、出合地域は過疎化が進んでいます。インフラ整備や公共事業、公共料金の格差を無くして欲しいです。
- 
- ・ 現状のままで  
現状で良いと思います
- 
- ・ イノシシ、サル、クマなどが出るので安心して生活できる環境であればと思います。
- 
- ・ ごみの分別がかなり悪い！当番が困る
- 
- ・ 野焼きを朝、昼でなく夕方にしてほしい。
- 
- ・ 住宅近くの休耕田の整備（草刈り等）  
雨による河川氾濫の減少（絶滅策）への取組を早急に
- 
- ・ 生活道路（市道）で路肩のアスファルト割れが目立ち危険を感じる。（アスファルト部分の幅が1.8mまで減少している所がある）市は早急に改善して欲しい
- 
- ・ （主旨と違うと思うが）道路の補修をしてほしい
- 
- ・ 生活道路等アスファルトの破損、のり面のくずれを市役所に申し出ているが今だ修理されていない。もっと真剣に取り組んでほしい。緊急車両もそろそろと走行している。
- 
- ・ 旧2号線の歩道に街路灯を設置して欲しい。夜暗くて危ないから
- 
- ・ 議員報酬議員奉仕600万の老害市議会議員は引退していただき若手に代替わりしてほしい。現在のおてもりしごとはやめていただきたいです。
- 
- ・ 「出合公民館」という永い歴史ある馴れ親しんで来た呼称を勝手に変更したこと！高齢者にとっては我慢ならん！
-